

平成22年度 予算の執行状況

昨年度の予算の執行見込みと、市債、基金の状況をお知らせします。

[問い合わせ先] 総務資金課 TEL 211-2216

■執行見込み [一般会計]

最終予算額
8,712億円

前年度比0.1%減

当初予算
8,229億円

前年度からの繰越
163億円

補正予算
320億円

当初予算は、経済・雇用対策関連事業を積極的に計上したほか、子ども手当の新設や、経済状況の悪化を背景とした生活保護費の増などにより、昨年度比4.4%増の8,229億円となりました。

急激な景気後退を受けた緊急経済対策や、不足する見通しとなった生活保護費、道路除雪費の増加などにより、320億円を追加しました。

- ★補正予算の主な内容
- ・地域経済対策の実施 146億円
 - ・まちづくり推進基金、減債基金の造成 95億円
 - ・生活保護費等扶助費の追加 45億円
 - ・道路除雪費の追加 15億円
 - ・感染症予防対策の実施 10億円
 - ・給与改定による職員費の減額など ▲11億円

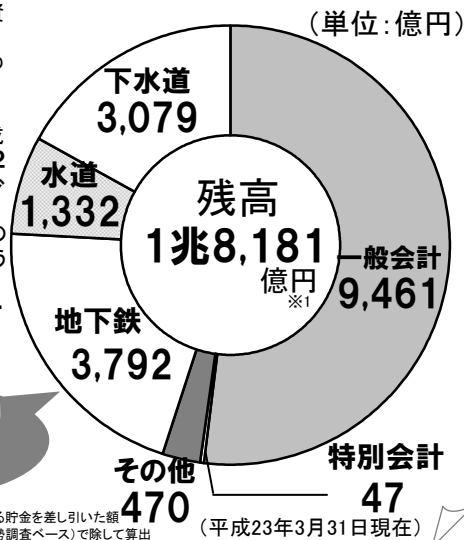
(単位:億円)

主な歳入	最終予算額	執行見込額
市 税	2,747	2,753
国庫支出金	1,720	1,642
諸 収 入	1,205	1,073
地方交付税	1,022	1,027
市 債	877	773
主な歳出	最終予算額	執行見込額
保健福祉費	2,802	2,769
公 債 費	1,010	1,009
諸 支 出 金	1,009	936
職 員 費	978	955
経 済 費	968	859
土 木 費	939	802

■市債

(主に公共施設などを造るための費用を、施設を使う次の世代にも公平に負担してもらうために行う借入金)

今後の返済に備えて資金の積み立てをするなど、計画的な返済に努めているほか、新たな借入れをできる限り抑えており、市債の残高は平成15年度末の2兆1,892億円をピークに毎年減少を続けています。なお、一時借入金(年度途中の一次的な資金不足を補うための借入れ)の残高については、一般・企業・特別の各会計ともありません。



※1 借入返済のために積み立てている貯金を差し引いた額
※2 平成23年4月1日現在の人口(国勢調査ベース)で除して算出

■基金

(特定の目的のために積み立てた資金など)

(単位:億円)

残高	残高
2,519億円	(平成23年3月31日現在)
減 債 基 金	1,380
土 地 開 発 基 金	669
ま ち づ くり 推 進 基 金	160
財 政 調 整 基 金	99
そ の 他 の 基 金	211
合 計	2,519

■執行見込み [特別会計・企業会計]

(単位:億円)

特別会計	歳 入		歳 出	
	最終予算額	執行見込額	最終予算額	執行見込額
土 地 区 画 整 理 会 計	34	27	34	27
駐 車 場 会 計	4	4	4	3
母 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 会 計	2	3	2	2
国 民 健 康 保 険 会 計	1,883	1,848	1,883	1,848
老 人 医 療 会 計	3	3	3	3
後 期 高 齢 者 医 療 会 計	199	192	199	186
介 護 保 険 会 計	1,000	990	1,000	986
基 金 会 計	12	11	12	11

企業会計		収 入		支 出	
		最終予算額	執行見込額	最終予算額	執行見込額
病院事業会計	収益的	222	227	228	221
	資本的	20	20	31	30
中央卸売市場事業会計	収益的	18	18	25	24
	資本的	0	9	10	10
軌道事業会計(路面電車)	収益的	13	12	15	13
	資本的	1	1	2	2
高速電車事業会計(地下鉄)	収益的	474	467	437	425
	資本的	231	212	407	394
水道事業会計	収益的	426	426	386	376
	資本的	60	52	235	220
下水道事業会計	収益的	414	416	423	410
	資本的	179	164	371	350

※収益的収支…企業の経営活動に伴い発生する収入と支出。
収入=料金収入など。支出=営業費用、企業債償還費(利子)など。
※資本的収支…企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良などに係る収入と支出。
収入=企業債など。支出=建設改良費、企業債償還費(元金)など。